

(要領様式第5号)

研修カリキュラム

年度	令和7年度 神奈川県保育エキスパート等研修
分野	保護者支援・子育て支援
実施機関	一般社団法人保育のデザインアドバンス

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	保護者支援・子育て支援の意義	日本社会事業大学 准教授 亀崎 美沙子	現代の子育てをめぐる課題を多くのデータを踏まえて解説し、保育者が行う子育て支援が子どもの発達のために重要な役割を果たしているということをわかりやすく解説している。子育て支援はなぜ必要か、何のために行うのか、基本となる考えを学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間04分	15時間24分	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
2	保護者に対する相談援助1	大阪総合保育大学 学長・教授 大方 美香	保護者との関わりについて保育所保育指針に書かれていることを基に考えている。ワークでは指針や解説書を自園の状況と重ねながら考えていくことができる。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間28分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
3	保護者に対する相談援助2	八王子保育専門学院 専任講師 田尻 さやか	子育て支援は日々の保育そのものであることがわかり、保育の場で行えることや、工夫できるヒントを見つけることができる。また、保護者の相談についての具体的な手法も学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間08分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
4	保護者に対する相談援助3	株式会社保育のデザイン研究所 研究員 高城 恵子	「保護者とどのように話すか」、「どう伝えるか」と、多くの保育者が悩んでいる。事例からコミュニケーションのポイントを学び、ワークを通して、保護者の心持ちを多様な視点で捉えられるよう学んでいく。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	1時間17分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
5	地域における子育て支援の実際	特定非営利活動法人せたがや子育てネット 代表理事 松田 妙子	保育所等には、地域の子育て支援の拠点としての役割があるが、積極的にその役割を担っているところはまだまだ少ない。たくさんのワークを通して、自分たちの園の周辺の状況や、子育て中の家族の思い等を知り、「自分たちにできること」を考える。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間10分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
6	児童虐待(虐待予防)	淑徳大学 教授 佐藤 まゆみ	朝夕、保護者と顔を合わせる機会がある保育施設は、子どもの虐待の早期発見が可能で、早期支援が期待されている。発見・通告・対応の体制を理解し、保育施設の特性を生かした保護者支援を行っていくことの大切さを学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	2時間04分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名
7	関係機関との連携・地域資源の活用	和洋女子大学 教授 矢萩 恭子	様々な親子の実態がある中で、園が親子と社会をつなぐ役割を担い、様々な地域資源とつながって、包括的にサポートしていくための、たくさんのヒントが得られる。	講義＋演習(eラーニング)＋ミニテスト＋報告書	3時間13分		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月8日	パソコン スマートフォン タブレット	1500名

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～7すべての研修を受講する必要があります。